※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０７

令和５年度　情報科

教科	普・情報	科目	（学）自己表現（情報編Ａ）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題作成や課題発表を通して、自分の伝えたいことを言葉にすることや、相手の伝えたいことを理解するなど、情報社会の中で他者との関わりを持つための方法・手段を学習します。

2　学習の到達目標

・コンピュータの操作についての技能を習得し、情報社会での他者との関わり方について理解を深める
・情報機器を活用して、情報を適切に収集・処理・表現する能力を高める。
・自己理解を深め、コミュニケーション能力を身に付けるとともに、他者を理解するための人間性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	プレゼンテーション等における基礎的な資料作成の技術やデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会での他者との関わり方について理解を深めようとしている。	自分の伝えたいことを分かりやすく表現し、相手の伝えたいことを正しく理解することができる。また情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用しようとしている。	情報技術や情報社会に関心がある。プレゼンテーションを含めた自己表現に対して追求している。他者の発表に対して傾聴し、理解しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">一学期</td><td>序編</td><td>プレゼンテーションソフト（Powerpoint2016）の使い方
プレゼンテーションを行う上での注意点</td><td rowspan="2">a:コンピュータを正しく準備し、ソフトを活用することができる。
b:ソフトの機能を通して、自分で伝えたいことを表現することができる。
c:　プレゼンテーション発表に関心を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。</td><td>ワークシート</td><td></td><td>授業観察</td></tr>
<tr><td>第一編</td><td>簡単なスライドショーの作成
アニメーション設定
映像とのリンク</td><td></td><td>製作課題</td><td>授業観察
製作課題</td></tr>
<tr><td>二学期</td><td>第二編</td><td>プレゼンテーションの作成
原稿の作り方
プレゼンテーションの構成
画像・音声等の追加

基礎課題：自己紹介プレゼン</td><td>a:　プレゼンテーションソフトの様々な機能を理解し、正しく使うことができる。
b:ソフトの様々な機能を用いて自分の伝えたいことを表現することができる。
c:　プレゼンテーション発表に関心を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。</td><td>ワークシート</td><td>製作課題（プレゼン作品）</td><td>授業観察
製作課題</td></tr>
<tr><td rowspan="2">三学期</td><td>第三編</td><td>応用課題
旅行計画・将来の目標　等

発表時の話し方</td><td>a:　プレゼンテーションソフトの様々な機能を理解し、正しく使うことができる。
b:自分の伝えたいことを思考し、表現できている。
c:　プレゼンテーション発表に関心を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。</td><td>ワークシート</td><td>製作課題（プレゼン作品）</td><td>授業観察
製作課題</td></tr>
<tr><td>第四編</td><td>成果発表</td><td>a:　発表をイメージした資料作成ができる。
b:自分の伝えたいことを分かりやすく発表することができる。
c:他者の発表を傾聴し、理解しようとしている。</td><td>ワークシート</td><td>ワークシート</td><td>発表</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度